

昨年7月にひと区切りをつけました「万作・萬斎狂言の会」を引き継ぎ、新たに大阪の地で万作の会主催による狂言公演を開催することになりました。野村万作・萬斎と共に、萬斎の長男・裕基も加わり、三代にてお送り致します。第1回は、野村万作のドキュメンタリー映画「六つの顔」に登場した3つの演目を上演致します。あの感動を再び実際の舞台でじっくりとお楽しみ頂ければと存じます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

番組

解説 野村 萬斎

奈須與市語

野村 裕基

後見 内藤 連

川上

盲目の夫 野村 万作

妻 野村 萬斎
後見 高野 和憲

休憩 十五分

棒縛

太郎冠者 野村 萬斎

次郎冠者

主 深田 博治 (18日)
中村 修一 (19日)
野村 太一郎 (18日)
深田 博治 (19日)

後見

中村 修一 (18日)
金澤 桂舟 (19日)

奈須與市語

なすのよいのかなり

川上

かわかみ

棒縛

ぼうしばり

能『八島』の間狂言の特殊演出として演じられる語りで、奈須與市が扇の的を射た有名なエピソードを仕掛けにしたもの。狂言の代表的な秘伝で、能とは別に単独でも演じられます。奈須與市・源義経・後藤兵衛実基などの人物を一人で演じ分ける華やかな仕形は、観る者を引き込まずにはられません。

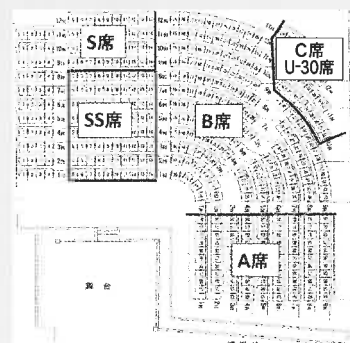
吉野の里に住む盲目の夫が、靈験あらたかという川上の地蔵に参詣する。参籠の甲斐あり早速目が開くが、地蔵のお告げには「連れ添う妻が悪縁ゆえ離別せよ」という条件があった。それを聞いた妻は腹を立て、地蔵をのしり、絶対に別れないと言いつける。そこで夫は…。

夢想による地蔵のお告げといった、狂言が成立した中世ならではの展開の中に、現代にも通じる時代を超えたテーマをはらんだ作品です。狂言ならではのドラマを堪能下さい。

二人の家来が、留守番中に酒蔵の酒を盗み飲んでいくと知った主人は、太郎冠者を棒に、次郎冠者を後ろ手に縛って出かけてしまふ。それでも酒が飲みたい二人は知恵を絞る。縛られたまま酒を飲むことについて成功する。酔った二人が謡えや舞えやと大騒ぎしている…。

第1回 狂言 万作・萬斎・裕基の会 in大阪

2026年 9月18日(金)18:30開演(17:45開場) / 9月19日(土)14:00開演(13:15開場)



料金	
SS 席	9,000円
S 席	8,000円
A 席	7,000円
B 席	6,000円
C 席	5,000円
U-30席	3,000円

会場 大槻能楽堂 大阪市中央区上町A-7 ☎06-6761-8055



大阪メトロ「谷町四丁目」駅下車10番出口を出て南へ徒歩5分。
大阪メトロ「谷町六丁目」駅下車7番出口を出て東、上町筋を北に徒歩5分。

主催・お問合せ先

万作の会 ☎03-5981-9778 (平日 11:00~17:00)

○公演情報発信中! 「万作の会」ホームページ…
<https://www.mansaku.co.jp>

○ファンクラブ / メルマガ会員登録受付中!
「江戸前狂言ファンクラブ yoiya2」公式サイト…
<https://fan.pia.jp/yoiya2/>



チケットのお求め インターネット・電話・店舗でお求めください。

- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 543-066)
- 大槻能楽堂 06-6761-8055 (11:00~16:00 不定休)
<https://noh-kyogen.com/ticket/>
- 万作の会 03-5981-9778 (平日 11:00~17:00)
*U-30席は万作の会のお電話にて、発売日午前11時より予約を承ります。
*プレイガイドで売切れの場合、万作の会のお電話にてキャンセル待ちを承ります。